

平成17年6月度 販売電力量

1. 概況

6月度の販売電力量は62億67百万kWhとなり、前年に対し+1.7%と5か月連続で前年を上回った。

(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

5月下旬から6月中旬にかけての気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少はあるものの、業務用電力の需要数の増加などから、前年に対し+0.5%と5か月連続で前年を上回った。

	5月				6月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	19.3	19.9	20.5	19.9	23.2	23.7	27.2	24.7
前年差	0.3	0.2	1.9	0.7	0.5	1.1	1.6	0.3
平年差	1.1	0.7	0.1	0.6	1.5	0.9	3.2	1.9

(2) 大口電力需要

電気機械や鉄鋼などの主要業種が増加したことから、前年に対し+4.5%と18か月連続で前年を上回った。

2. 用途別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比	
特定規模 需要以外 の需要	電灯	1,869,406	99.9	102.7	
	電力	低圧	395,675	98.2	100.7
		その他	80,220	99.6	100.5
	電灯・電力計		2,345,301	99.6	102.3
特定規模 需要	業務用	1,463,878	102.6	104.6	
	産業用	2,458,053	103.3	102.0	
	特定規模需要計	3,921,931	103.0	102.9	
販売電力量合計		6,267,232	101.7	102.7	
(注): 産業用電力には、その他電力を含む					
(再掲)	一般需要	4,364,068	100.5	102.7	
	大口電力	1,903,164	104.5	102.6	

3. 大口電力産業別実績

(千kWh, %)

		実績	前年比	年度累計 前年比
機 械	電気	492,858	104.0	102.4
	輸送用	92,622	99.3	98.7
	その他	39,729	110.6	108.8
	計	625,209	103.7	102.2
	鉄鋼	236,171	105.6	100.4
化学	165,118	107.0	106.6	
窯業土石	101,017	100.7	107.3	
(セメント)	66,985	98.6	109.8	
食料品	146,435	102.9	100.2	
パルプ・紙	33,263	106.5	93.2	
非鉄金属	85,771	109.0	108.6	
その他	510,180	104.7	102.5	
合計		1,903,164	104.5	102.6

(参考) 電力各社別販売電力量(17年6月)

(百万kWh, %)

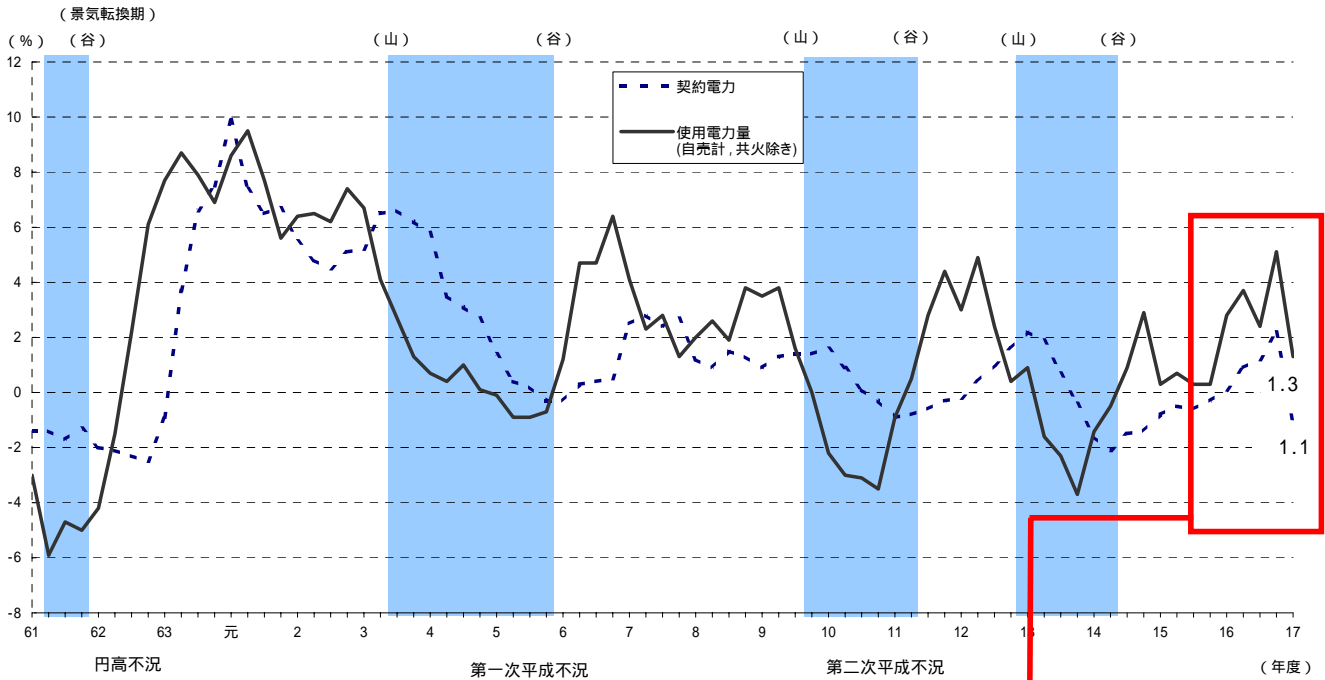
			北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	合計
実 績	特定規模 需要以外 の需要	電灯	811	1,625	5,817	2,125	458	2,914	1,121	618	1,869	17,358
		電力	124	332	893	484	110	483	205	161	476	3,268
		電灯・電力計	935	1,957	6,711	2,609	568	3,397	1,326	779	2,345	20,627
	特定規模 需要	業務用	625	1,206	5,983	1,743	407	2,812	798	526	1,464	15,564
		産業用	698	2,875	9,001	5,556	1,176	4,801	2,267	880	2,458	29,712
		特定規模需要計	1,323	4,081	14,984	7,299	1,583	7,613	3,065	1,406	3,922	45,276
販売電力合計		2,258	6,038	21,695	9,908	2,151	11,010	4,391	2,185	6,267	65,903	
(再掲) 大口電力		447	2,111	7,294	4,391	904	3,827	1,875	663	1,903	23,415	
前 年 比	特定規模 需要以外 の需要	電灯	102.6	105.2	100.2	99.3	100.7	100.1	98.4	101.9	99.9	100.6
		電力	96.6	103.9	93.2	92.3	96.5	86.0	91.3	99.4	98.2	94.1
		電灯・電力計	101.7	105.0	99.2	97.9	99.9	97.8	97.3	101.4	99.6	99.5
	特定規模 需要	業務用	103.9	101.9	96.1	100.9	103.1	98.8	101.7	104.9	102.6	99.2
		産業用	100.4	102.1	97.6	101.8	105.6	99.5	100.0	103.1	103.3	100.2
		特定規模需要計	102.0	102.0	97.0	101.6	105.0	99.2	100.4	103.8	103.0	99.9
販売電力合計		101.9	103.0	97.6	100.6	103.6	98.8	99.5	102.9	101.7	99.7	
(再掲) 大口電力		99.6	102.3	97.4	102.8	105.5	99.8	99.9	104.0	104.5	100.5	

(注) 1. 電気事業連合会統計委員会の資料による。当社以外は速報値。 2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

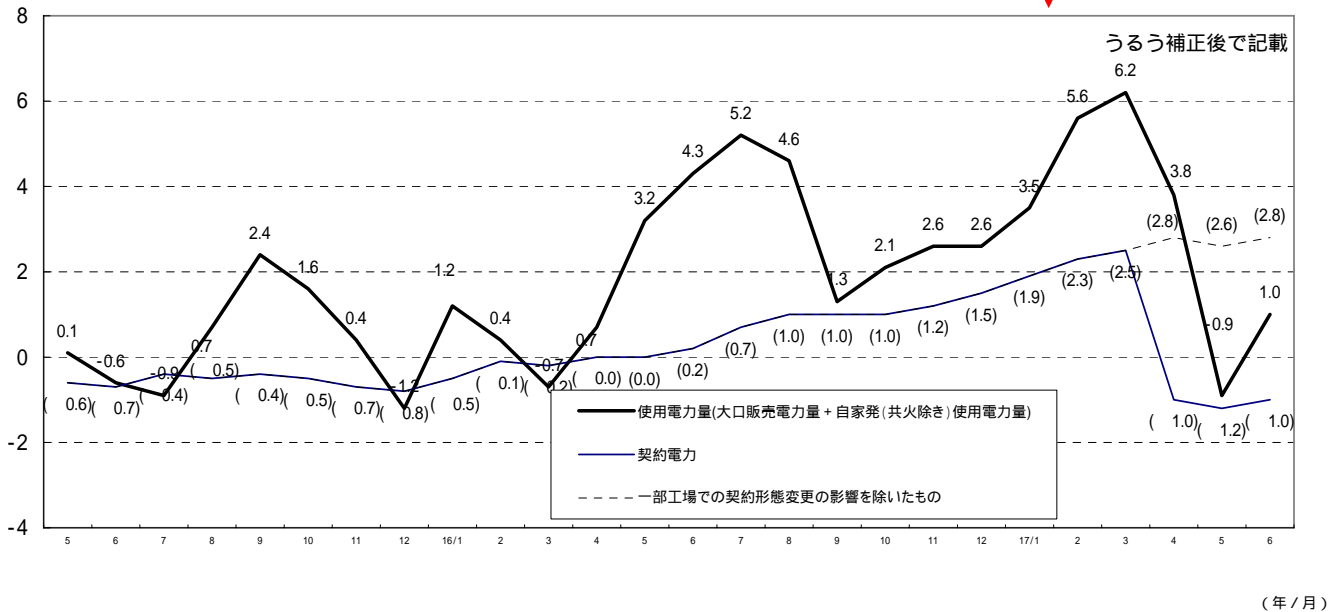
以上

大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

（１）四半期別動向



（２）月別動向



大口カーブは景気判断の物差しのひとつ

「使用電力量」は、契約電力500 kW以上の産業用大口電力の販売電力量と、工場が独自に持っている自家発自家消費電力量を加えたもので、生産活動の活発さを反映している。

「契約電力」は、工場などの生産能力と、設備投資の動向を反映している。

経験則では、「使用電力量」の伸びが「契約電力」の伸びを上回るときは好況、逆の場合は不況である。2つのグラフが交差するときが、景気の転換点にほぼ一致している。

17年6月度は、使用電力量の伸びが契約電力の伸びを、15か月連続で上回った。

